

請 願 文 書 表
(令和3年第3回定例会)

請 願 第 6 号	令和3年8月30日受理
付 託 委 員 会	文教経済常任委員会
件 名	米本団地内に小学校を残すことを求める請願
紹 介 議 員	三 田 登 議員 飯 川 英 樹 議員
請 願 要 旨	<p>【請願趣旨】</p> <p>阿蘇小学校、米本小学校及び米本南小学校3校の統廃合並びに阿蘇中学校を含めた小中一貫校に関して、この間八千代市教育委員会は方針の二転三転を繰り返してきました。現在は多くの住民の願いを顧みず、小中学校の統廃合について米本団地の住民に説明することなく、阿蘇中学校に小中一貫校の創設という方針を強行しようとしています。</p> <p>しかし、この統廃合・小中一貫校計画には、大きくいえば3つの問題があると考えます。</p> <p>第1に、教育委員会の計画によると、団地に住む小学生は団地内に小学校の建物があるにもかかわらず、阿蘇中学校の校舎に通うこととなります。しかし通学路は狭い上に、小学生にとってはかなりの距離があります。通学路の安心安全が大きく取り沙汰されている中、これに逆行するものといわざるをえません。通学路が安心安全である米本団地内に学校を残すべきであり、地域コミュニティにとって小学校は重要な役割も果たします。</p> <p>第2には、建物そのものを改築することなく阿蘇中学校を小中一貫校に変更するという計画ですが、中学校校舎はあくまでも中学生用に造られたもので、小学校低学年には非常に使いづらい構造であることが懸念されます。</p> <p>第3には、米本団地内に小学校がないことを考えると、若者層や子育て世代が米本団地に転入することを躊躇するのではないのでしょうか。私たちはこれからも小学校を存続させて、若者世代や子育て世代が安心して住める団地にすることがまちづくりの上でも大切であると考えます。</p> <p>以上のことに鑑み、以下の事項を請願いたします。</p> <p>【請願事項】</p> <ol style="list-style-type: none">1 米本団地内に小学校を残すこと。2 米本団地の住民に対して、この件に関する説明会を開催すること。